

令和5年度 授業改善推進プラン

【理科】

学年	現状の課題	指導の重点と改善策 ※求められる力【短期と中・長期】
1 学年	<ul style="list-style-type: none"> ・ 漢字や小数の計算など、基礎的な学力の底上げ。 ・ 実験技能、グラフ作成方法の習得。 ・ 学習の前提となる自然体験・生活体験の不足 	【短期】 ・ 基礎的な問題演習 ・ 動画等を活用した実験等の説明
		【中・長期】 ・ 実験などの技能を計画的に習得できるカリキュラム調整。 ・ 定期的な小テストの実施。
2 学年	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基礎的な計算力の向上。特に小数の計算。 ・ 理科的な表現を使い、論理的な文章を書く力の習得。 ・ 実験技能、グラフ作成方法の習得。 	【短期】 ・ 基礎的な問題演習 ・ 定期的な小テストの実施
		【中・長期】 ・ 話し合い活動の充実。・ 毎日ノートを活用した家庭学習の充実。 ・ 生徒主体の実験や話し合い活動のさらなる実施。
3 学年	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基礎的な計算力や漢字力の向上。 ・ 未定着の既習事項の復習。 ・ 理科的な表現を使い、論理的な文章を書く力の習得。 	【短期】 ・ 既習事項の問題演習。 ・ 論述問題の練習、小テストの実施。
		【中・長期】 ・ 話し合い活動の充実。 ・ 生徒主体の実験や話し合い活動のさらなる実施。